

## 令和5年度 部局経営目標

年度	令和5年度	作成日	令和5年4月1日
部局名	勝山振興局	部局長名	三浦 祥靖
(1) 部局の役割・使命（ミッション）・経営方針			
<p><b>1災害に強いまちづくり【No.11：住み続けられるまちづくりを】</b> 市民の安全安心な暮らしを守るため関係機関・団体と連携を密にし、防災意識の向上と地域連携を図り、地域防災力の強化を図ります。</p> <p><b>2生涯を通じた健康づくりの推進【No.3：すべての人に健康と福祉を】</b> 持続可能な健康長寿社会を実現するための基本となる健康づくりに、各団体等との連携を図りながら取り組みます。</p> <p><b>3市民と協働・連携したまちづくり【No.11：住み続けられるまちづくりを】</b> 市民との協働、連携によるまちづくりを推進し、地域課題の解決や地域活性化に向けて自ら取り組む地域づくりを進め、持続可能な地域社会の実現を目指します。</p> <p><b>4地域の強みを活かした地域振興【No.11：住み続けられるまちづくりを】</b> 歴史、文化、風土、景観など地域の強みを活かした市民主体の振興事業や、特産品を活用した商品開発などの地域内経済循環を推進し、豊かで自立した農山村の実現及び来訪者・関係人口の増加を目指します。</p> <p><b>5移住・定住の促進【No.11：住み続けられるまちづくりを】</b> 移住者や関係人口獲得など、持続可能なまちづくりを目指す地域団体等の活動を支援します。</p> <p><b>6産み育てやすい環境づくり【No.3：すべての人に健康と福祉を】</b> 安心して子育てができる環境を確保するため、ライフスタイルにあわせた支援をおこないます。</p> <p><b>7行政財産の有効活用【No.12：つくる責任つかう責任】</b> 市民の共有財産である「行政財産・公共施設」について、一層の有効活用のため、社会情勢を把握しながら、管理運営形態や複合的な利用手法を検討します。積極的に実施します。</p>			
(2) 事業成果目標			指標名及び目標値
<p><b>1-1地域防災力の向上に取り組みます。</b> ①活動活発な自主防災組織や消防団と連携し、また専門知識を有する防災士等の協力を得た公開訓練を実施し組織力の強化と未組織自治会の設立推進を図ります。 ②「私の避難プラン」の更新・継続等の取り組みにより、既設自主防災組織の現地対応力強化を図ります。 ③地域内小中学校防災訓練時等に出前講座を実施するなどし、防災意識の底上げに取り組みます。</p>			<p>指標：①自主防災組織組織率、②避難所開設・運営訓練回数、③出前講座回数</p> <p>目標値：①80%(109/137自治会)②2回(2組織)③1回(1校)</p> <p>令和4年度実績値</p> <p>① 73.7%</p> <p>② 1回</p> <p>③ 2回</p>
<p><b>2-1健康長寿の地域づくりのために高齢者の居場所づくりを推進します。</b> ・振興局がもつ地域との関わりからきめ細かな情報を包括支援センターや社会福祉協議会と共有し、高齢者の生きがい活動や介護予防・健康増進の場の小さな拠点、「集いの場」の立ち上げを支援していきます。</p>			<p>指標:集いの場新規開設数</p> <p>目標値：2カ所</p> <p>(令和4年度実績値：3カ所)</p>

<p><b>3-2地域の困りごとを解決する機能を集約した“小さな拠点づくり”を推進します。</b></p> <p>①少子高齢化が著しい地区住民のこれまでの取組を尊重しつつ、発展と拠点機能の向上を支援します。</p> <p>②富原地区のこれまでの地域振興の取組が損なわれぬよう世代交代支援を行い、発展的な地域自治振興拠点の創造につながるよう、取組が始まった若者世代の組織の活動を支援していきます。</p>	<p>指標:②組織に関わる人数</p> <p>目標値:10人</p> <p>(令和4年度実績値:8人)</p>
<p><b>4-1勝山地域振興計画に基づき、観光地域づくりを推進していきます。</b></p> <p>①真庭市の観光に寄与してきた岡山県指定第1号の町並み保存地区の景観について、R4年度のワークショップ成果を基に、地域住民・市外家屋所有者が家並みの連なりが将来に残すべき価値として維持保全する意識の再構築を促します。このため、これまで行われていない景観の核である家屋の学術調査を、家屋所有者の協力が得られるよう地域と連携した上で、目に見える具体的行動として岡山理科大学建築学科に依頼し行います。</p> <p>②学術調査で得られた家屋価値を、住民自らの口から語ることのできる誇りとし景観の保全のみでなく観光誘客効果に波及できるようフィードバックする機会を設けます。</p>	<p>指標:①学術調査棟数②フィードバック機会提供数</p> <p>目標値: ①調査棟数20棟 ②機会提供3回</p> <p>指標変更 (令和4年度実績値:①調査棟数0②機会提供0)</p>
<p><b>5-1新しい風を取り込むための移住・定住施策を推進するとともに、持続可能なまちづくりを目指す地域団体等の活動を支援します。</b></p> <p>①持続可能なまちづくりの根幹である、地域で暮らし続ける人を維持・誘因するため、地域づくり委員会へ空き家登録に至るまでの具体的情報を提供し、空き家情報バンクの活用とそれを支える地域人材掘り起こしを促します。</p> <p>・地域資源を活用した賑わい創出の取り組みを支援していきます。(こんにやく、お茶、薬草など)</p>	<p>指標:空き家情報バンクへの登録追加</p> <p>目標値:①3軒</p> <p>(令和4年度実績値:0軒)</p>
<p><b>6-1安心して子どもを産み育てる環境作りを推進します。</b></p> <p>①出産後できるだけ早期に訪問することで、育児に関する母親の不安や困りなどを早期にキャッチし必要な支援ができるようにしていきます。</p> <p>②保護者が孤立せずに子育てができるよう、地域での子育て応援の一環として、既存の子育てサロンを発展させた「つどいの広場」を開設し、参加者(概ね3歳未満児とその保護者)同士の交流を促進すると共に、愛育委員や栄養委員等との連携による支援を実施します。</p>	<p>指標:「つどいの広場」への参加延べ人数</p> <p>目標値:②延べ1,500人</p> <p>指標変更 (令和4年度実績値:人材確保6人)</p>
<p><b>7-1観光施設及びスポーツ施設について、管理運営方針の組織的な見直しと施設を使い切るための方策を検討します。</b></p> <p>①城下町の歴史資源並びに観光資源としてきた郷土資料館及び武家屋敷館については施設の在り方・位置づけを再確認し、指定管理者制度も視野に施設運営を模索します。</p> <p>②勝山運動公園・勝山スポーツセンターは、真庭市スポーツ振興計画に沿い指定管理施設の検討を関係団体と協議します。</p>	<p>指標:①新たな指定管理者②指定管理施設の検討</p> <p>目標値:①1組織②2施設</p> <p>(令和4年度実績値:①1組織②2施設)</p>